

その1

【大学3年の息子】

9/4(火) 10時頃

母: お母さん、心配性かな?

息子: そうでしょう。

母: そうかあ。

息子: 俺が外出するとき、どこ行くの? って必ず聞くじゃん。ほっといてほしいんだよね。

2、3日帰ってこなかったって。

母: えー! そうなんだ。

【通信制高校2年 娘】

9/4(火) 8時頃

娘: のどはかゆいし、台風でドライブ行けないし、犬には引っかかれるし、何もいいことなんかない

母: それは困ったね。

娘: なんでみんないじめなの?

母: ? (無言)

その2

同居の義父母に宅配の共同購入品の仕分けを子供達へ手伝わせて欲しいとお願いしていた。

子供達へも手伝ってとお願いしてた。

先日次男から、実は仕分け済みの品を2階へ運んでいただけと聞いた。

私「そうか、おじいちゃん達が大変だろうと思ってあなた達にお願いしてたんだけど、次男は手伝いをしたいと思ってる?」

次男「自分はしたいとは思ってない」

私「わかった。それならやらなくていいよ。じゃあ、お母ちゃんはおじいちゃん達へこれからもよろしくって、改めてお願いしてこなくちゃ」

次男「これまで何も言われてないし、お母ちゃんが改めて言いに行くと、今まで手伝ってなかったことがおじいちゃん達に分かれちゃうじゃん」

私「これは想像だけど、おじいちゃん達はそんな風に思わないと思うよ」

次男「そう思うけど、もし自分だったら「何で今まで手伝わなかったんだ?」って思うからダメ」

私「そう思うんだ。わかった。じゃあ言わないでおくよ」

次男「お母ちゃんはそれで良いの?」

私「お母ちゃんは仕分けがしてあって、2階に品物があれば良いから、いいよ」

次男「そうなんだ〜」

しばらくして

次男「自分を変えるのが嫌なんだよ」

私「そうなんだ。変化するのが嫌なんだね」

次男「うん」

次男が夕飯が終わってから、リビングでごろごろしながら、「あ〜」「う〜」と唸っている。

私の顔を見ながら「もうダメだ〜」と言った。

私「辛そうだね。何がもうダメなの?」

次男「テストがもうダメ」

私「テストのどんなところがダメなの?」

次男「悪い点を取ると自分が落ち込む」

私「悪い点を取るとダメなんだ。自分をもっとできる子だと思ってる?」

次男「そうなんじゃない(同意の意味)」

私「それで辛そうなんだね」

次男「もうダメだ〜」

その4

会話文 1 息子「冷麺たべたくない?」私「家の?それとも、お店の??」息子「どっちでもいいよ」私「店のなら食べたいな〜」

会話文 2 息子「昔はよく友達に相談されてた。でも、俺に関係ないから聞かなかつたんだ。」私「その子は〇〇を選んで相談してくれたんでしょ?」息子「ちがうよ、あいつは誰にでも相談するんだ」 短くてすみません。話してる途中で、あ、記録しないとって思うと会話が不自然になってしまっ(…)

その5

09/03 母

なあ、息子。ちょっとこっちにきて一緒にコレ見いひん？

迷いながらドキドキ

子 うん、いいけど。若干の警戒感

母

息子の気持ち、分かれたらなあと思って。

子

学校嫌やったら家で宿題とかやっつけばいいのに。

(母が嫌がる娘を玄関で無理やり行かせようとしている画面を観て)

母

ほんまやなあ。どこでも学ぼうと思ったら出来るもんな。

母

息子は学校行ってるけど元気がないか、学校行ってないけど元気が、学校行ってないけど元気がない、どれやる？

子 学校行ってても、ダルかったで。

母 例えばどんなことが？

子

宿題とか、授業とか、人と関わるのとか。

うつむき加減

母 へえ、いつぐらいから？

子 1年の途中。

母

そんな前から？ そっか～。そりゃ、しんどかったなあ。

09/05 母

ちょっと相談があるんやけど、いい？夕飯のおかず考えるのお母さん苦手でさ、颯太食べたいものを書き出してくれと助かるんやけど、どう？

子 ええで。

母

献立もある程度決まってるって買い物行くのも早よ終わるし、何か分かっていると良くない？

子 ああ。

母

息子、最近毎食献立何か聞いてるからさ、次の食事はオレ食べれるヤツかな？って不安やから聞いてるんかな？って思っててんけど、違う？

子

いや、別に。ただ何かな？と思って聞いてるだけやわ。

母

そうやったんや～。でも、メインだけでも決まってるって助かるから一緒に考えよ～。

母

颯太、先生から今から家行ってもいいか電話はいつてるけど、どう？いい？

えっ、今から？まあ、いいけど～。ちょっとビックリ

今から行きますって。先生にはわるいけど、18:45までって言うてるから。

あ、うん。先生が来るまで、ソワソワと嬉しそう

その6

○塾迎いの車のなか

母:ちょっと話していい？

息子:なに？

母:学校のことなんだけど、2学期から快のクラスに転校生が入るんだって。

息子:そうなんや。

母:男の子やって。

息子:…無言

母:始業式の日、紹介するって。

息子:全員が紹介するん？

母:自己紹介するのは転校生だけやけど、全員名前くらいは一人ずつ言ってもらうかもしれん、って。快くんに伝えといて、って先生に言われた。

息子:無言…

母:興味無い、っか。(話題を変える)今年のさんまは大漁で安くなるみたいよ。去年は高かったからねー。

○娘がトウモロコシを食べている。息子はダイニングテーブルで勉強してる。

息子:口閉じて食べてくれるかな。

母:口閉じるのは無理ちゃうかな。

息子:たしかに口閉じるのは無理やな。でも、くちやくちやるさいねん。

娘:うるさい？

母:うーん。たしかに、○○(娘)の食べ方は気になることがよくあるけど、今のトウモロコシはあまり気にならないかな。

息子:普通、うるさいやろ。

母:普通かどうかは人によって違うからな。

息子:普通は普通やろ。うるさいし。

娘:鼻歌

息子:うるさいから、静かにして(怒)。

母:○○(娘)、二階上がろっか。

娘:うん。

その7

1 日目

①母:ご飯よ。

子:わかってるって(ゲームをしており 15 分後に 2 階から降りてくる)。

母:グラタン冷めるし早く食べなさいよ。

子:うーん、わかってる。

母:どうしたの？具合悪いんか？何なん？

子:食べるって。あー、くそ、ボケが死ね、ほんまあいつらムカつくわ

母:…

②(食事中にテレビで中国南部の洪水のニュースが流れる)

子:なあ、あれマジで？日本ちゃうんか？

母:中国だってよ、すごいね。

子:なんや、中国やったらどうでもええわ。中国人なんかどうなっても知らん。

母:…

③

子:(ペットの猫に)おい、うんこ、このカス。

母:そういう呼び方、やめてくれないかな？

子:別に言葉がわからへんのやし、どう呼んでもええやんか。

母:妹にもクズ、カス、ゴミとか言うやん？言葉はわからんかも知れんけど、相手を大事に思っていないみたいで気分が悪いわ。言葉遣いなんかならんものあんた、何様やねん。

子:(猫とじゃれながら別室に行く)

④(風呂上がりに股間だけタオルで隠してリビングに出てくる)

子:なあなあ、あのさー

父:お前な、いい加減着てから出てこい。この年であり得んやろ。

子:はあ？隠してますー 見えてませんー

こっち見なきゃいい

父:裸でウロウロしとるやろ！見たくないんじゃ！

母:お尻も見えてるし、体も濡れてて床がポトポトよ。見たくないけど見えるやん。

子:服着てきたら話し聞いてくれる？

2 日目。

①(息子がソファに座った時に、床に座っていた私の頭に息子の膝があたる)

母:いったー！もうやめてよ。

子:は？何が？髪にちょっと触っただけやん、何が痛いん？

母:髪ちゃうし。膝が頭にゴンってあたったの。痛いやん。

子:は？あたってないし。触った感じでわかるんや。触った俺が言ってるんやからあってるやろ。

母:こっちもあたった感じでわかるわ！

父:あたって痛いつて言ってる人に、何もないんか？

子:ちょお、待ってや！絶対あたってないつて。

母:もういい。

②母:昨日寝る時に動画の音がうるさかったよ。それになんか、ドンドン、コンコン音もするし。何か床かイスか蹴ってるの？

子:イスは時々足で蹴ってるけど、音がそんなに聞こえるか検証してみる。

(息子の部屋から動画をつけて、母の部屋から聞く)

母:ほら、これくらい聞こえるやろ？

子:こんな音で寝れんとかあり得んやろ。母さんが悪い。

母:静かになると余計聞こえるし、お母さんは気になって寝れない。まだ起きてるなあとか思うし。昨日も 1 時過ぎまでコンコンしてたやろ。

子:じゃあ、お休み。

その8

私『コミュメモでも伝えたけど、今日は8時50分に家を出るで』

娘『うん、それは分かるとるけど、なんでおじいちゃんも来るん？』

私『おばあちゃんのところへ行きたいんだって。お母さんも入院にいるものを持って病院にいかなあかんし。だから、昨日から食べたいと言っとる、マクドの月見バーガーは持ち帰りにしよう。おじいちゃんおるし、そんな長い間病院にも置いとけれへんから、お昼は家で食べよう』

娘『はあ？じゃあ、もう私行けへん』

私『…』返答せず黙る

娘『なあー、お母さん！なんか(録画してあるテレビ番組のこと)観ようやー！』

私『うん、観たらええと思うけど、まだお母さんはする事あるから、その間に何を観るか決めて』

娘『はあ？嫌だし』

私『じゃあ、○○はどう？』

娘『えー！？それなん！？』

私『じゃあ、何ならええんや？』

娘『だから、お母さんが決めたらええやん』

私『…』返答せず黙る

その9

娘 今度の調理実習で、AとBとレンコンのきんぴらと厚焼き玉子とCを作るんだけどね

私 うん

娘 グループに料理が得意！という子が居ないの

私 そうなんだ

娘 だからね、みんな厚焼き玉子の押し付け合いなの

私 ああ難しいもんね

娘 みんな「絶対無理」とか「だってスカスカになっちゃうもん」とか「 」とかって、出来ない理由言うんだけど、私だけみんなとレベルが違うの 笑。「うちには四角いフライパン自体無いからね」って言ったら、「それは強い。作る気無いじゃん」て 笑

私 笑「強い」て言われたんだ。しょうがないよ。あなた「私は卵を割ったことさえない」て話し盛れば良かったんじゃないの？ 笑。そしたら除外してくれるでしょ

娘 ヤだよ、割ったことあるし 笑。みんな、私が卵アレルギーで知ってるから外れてる

私 そっか

娘 「しょうがないな～じゃあ私が」て言ったら、みんな「いやいやいや！いいよいいよ！」て 笑

私 そっか、逆ダチョウ倶楽部か 笑

娘 だからね、その時●●という子が休んでたんだけど、「●●はきっと料理うまいよ！」て言って、その子になったの

私 ええええ！？欠席裁判、酷い 笑

娘 でもその子がどうしても出来ないって言ったら変えるんだけどね

私 そっか、みんな優しいねえ

私 今日、直塾だよな？

息子 うん？…うん…

私 じゃあコレ、お金ね

息子 あ～でも帰って来るかも

私 そう。でも帰って来てもお昼食べる時間無いんでしょ？どっちにしてもお昼買うでしょ？

息子 だってめんどくさいでしょ？

私 いや、お母さんはお昼ご飯を作る必要があるのか無いのかハッキリ知りたいのよ

息子 でもめんどくさいでしょ？

私 ???いや、食べる時間あるなら作るし、食べる時間無いなら作っても仕方ないでしょ

息子 昨日と同じくらいなら12時くらいだから、食べる時間あるかも

私 ああそう。じゃあチャーハンでも作っておこうか？

息子 うん

私 じゃあ食べる時間無かったら冷蔵庫に入れて行ってね。腐っちゃうから。

息子 うん

娘 朝ね、遅れて来た子が居たの

私 うん

娘 「寝ててA駅まで行っちゃった」て

私 あらまあ！それは大変だったねえ

娘 私、帰りはあるけど、行きは無いよ！

私 そうだね

娘 行きはヤバイよ！

私 そうねえ、どうしたって遅刻だものねえ、「どうしょ～！？」て思っただろうねえ

娘 その子ね、「ヤバイ、矢上のこと笑えない て思った」て 笑

私 え？笑

娘 私、帰りはB駅まで行っちゃって、反対側乗ったら今度はC駅まで行っちゃって、それでまた反対側乗ってやっと着いたりするから

私 ええええ！？笑 そんな所まで行っちゃったの！？笑 それでまた寝過ごしてまた反対側乗ったの！？笑

娘 うん。私は各駅だからヤバイよね？各駅でB駅だよ？笑

私 う～ん、すごい時間経ってるからねえ…やっぱりあなたの方がスゴイんじゃない？笑
(この後は忘れてしまいました)

娘 体育祭ねえ、私は竹引きとAに出る

私 そう！

娘 一人2つ出なきゃいけないんだけど、BとかCとかは人気あるから…

私 そっか、譲ったんだ

娘 竹引きはやりたかったんだ。●年生の時面白かったから

私 そっかあ

娘 キッズハリケーンでどこでもあるんだね。まあ“キッズハリケーン”て言うのはうちの小学校だけだけど。

私 棒持って何人かで走るやつね。そうだね。そう言えばお母さんが小学生の頃もあったなあ

娘 高校の背渡りスゴイんだよ！？中学ではこんな感じだったけど、高校ではこのくらいなの

私 え～そんなに高いの！？危ないじゃん

娘 うん、だからこっちとこっちでこうやって手を繋いで、こうやって走るの

私 へえ～！そうなんだ！でも怖いね。あと、あれ痛そうだよ

娘 大丈夫だよ！ものすっごい細い子だから！

私 ああそうなんだ

娘 ねえ、黒いタンクトップ、2ヶ月くらい前から全然返って来ないんだけど

私 え～！？お母さんは茶色しか持ってないから娘？

私 間違えないよ？ちゃんと畳んで返してるよ、どっかにあるでしょ

娘 ん～…

私 お母さんの茶色のタンクトップ貸そうか？

娘 え？なんで？いや、色とかじゃなくて、アレ着た感じの大きさがちょうど良かったから

私 ああそっか大きさが…

娘 ねえ見て

私 ん？

娘 (緑色のTシャツを見せる)

私 ああ！いいじゃん！緑組だから？…ねえ…それ、お金払ったりとかないの？もう払ってあるんだっけ？

娘 ああ！払った

私 だよ。Tシャツってお金払うよね。あなたのお金で払ったの？

娘 うん、6月くらいだったかな～、ずっと言おう言おうと思ってたんだけど、集める日になっちゃって、財布持ってたから

私 そう、じゃあ返すよ

娘 いくらだったかなあ～…ああ！700円だ

私 ああそう。ねえ、それサイズとか自分で希望したのが来たの？

娘 うん。SとMとLがあつてね、友達とふざけて「ねえLにしようよ」て言って、後でMに書き直そうと思ってたら回収されちゃって、私とあと2人、小さいのにLなの。(Tシャツを着て見せる)

私 そうなの？笑。(Tシャツ姿を見て)ああ！でもいいよ！全然大丈夫！かわいい！

娘 (軽く笑顔)

私 ああ、やっぱりあなたそういう色似合うねえ！

娘 でも緑の服って無いよ

私 そうね。でもそういうビビッドカラーが、赤ちゃん時から似合ってたのよ～

娘 ああ、原色？

私 うん。真っ赤とか真っ青とか。すごく可愛かった

娘 赤ちゃん時から…

息子 おれ、コレ好き

私 うん、塩だけのね。あなたのはいつもその味にしてる。

その10

息子「もう うるさいわ。

近所迷惑やん やめさせてー」

私「ほんまやなあ。うるさいなー エンジンに水が入ってふかさなあかんのやない？」

息子「そんなん こんな住宅街で やっていいわけないやんかー そんなんも 知らんのか」

私「ほんまやなー」

息子「次の日曜日 さやを釣りに連れて行くと さやのお母さんにラインしといて」

私「うん。明後日会うから その時に話すわ」

2日後

息子「さやのお母さんに、聞いてくれた？」

私「うん。今週は予定があるらしいよ」

息子「だから 早く聞いてって言ったやん 夏休みも そうやったやんかかー

おまえいつも 遅いねん」

その11

次男が「太らない為にどうしたらいい？」と相談に来た。

どんな食べ物が筋肉やダイエットにいいのか？

三食以外はどんなタイミングで食べたらいいいのか？

お腹が空いたらどうしたらいいのか？など色々、聞いてきたけれど…私には分からなかったので

うーん…。ふーん。へー。わからないなあ？どうしたらいいんやろうなあ？

「じゃあ〇〇するわ！」と宣言して部屋を出ました。

母「ごはんできたよー」

三男「はーい」

(座ろうとする)

母(次男と三男の間にコロッケの皿を置いている)

母「ごめん、座るの待って」

三男「もーっ！！コロッケなんか食べない！！」

母「コロッケは食べなくていい！」(強い口調)

三男(怒って黙る。食べようとしない)

母「ごめん。蕎麦を食べに来たのに座るの邪魔しちゃったね」

三男 蕎麦を食べる。

その12

018/09/04

<朝>

娘:お風呂いれて

私:はーい

(娘 お風呂はいったあと)

娘:髪乾かして

私:はーい

(髪乾かした後)

娘:はみがきして

私:はーい

(はみがきした後)

私:朝ごはんつくるね

娘:つくったらよんでね(自分の部屋に行く)

<昼>

私:買い物いってきます(ドア越しに)

娘:はーい

(買い物から帰ってきたあと、リビングに来た娘に)

私:納豆巻き買って来たよ。

娘:どんなの？

私:こんなの

娘:食べる

私:すいかも食べる？

娘:いる

(食べながら)

娘:主人公って小さいよね

私:まんがの？

娘:そう、ワンピースとか

私:たしかにね。ドラゴンボールとかもね。

娘:おださんは小さいほうが売れると聞いていたけど、

大きいのが好きっていった。
(まんがの話がつづく)

<夜>

娘: ママは久しぶりに同級生にあって、変わったって思ったことあった?

私: (少し考えて) あったよ

娘: それ本人に伝えた?

私: 伝えてないよ

娘: 伝えたほうがいいよ

私: なんで?

娘: どう思われているか分かった方がいいから

私: 良い方に変わったで思ったとしても?

娘: それでもそう

私: そうなんだ

娘: 外に行こうよ

私: でも外は台風で風がすごいよ

娘: でも外にでないとおなかが痛くなっちゃう(涙ぐみながら)

私: 家のなかではだめ?

娘: 思いっきり走りたい

私: そうなんだ。じゃあいく?

娘: いこう

(窓開けてみて)

娘: 外は風がすごいよ。やっぱりやめよう。

<朝>

私: 朝ごはんたべる?

娘: たべる

(Eテレ見ながら)

娘: (弟と話してる)(テレビの話題)

娘: (食べ終わって)

今から散歩いかない?

私: わかったいこう

(だいぶたって)

私: (ドア越しに声かける)

相談なんですけど、私は2:30からおどりにいかなきゃいけないんだけど、さんぽ今いくか、帰ってから行くかどっちにする?

娘: じゃ今いく。髪むすんで。

私: はい

娘: (弟に) 今から外行くけどいっしょにいく?

弟: 行く

(さんぽ中)

娘: 暑くてうんざりした様子。

<夕>

私: ご飯できたよ

娘: はい

(しばらくして来る)

娘: (TVを)ポチっとして

私: はい

(ごはん中)

娘: ゲームの話

<夜>

娘: ちょっと気持ち悪くて、おなか痛い

私: おなかも痛いの? それは大変。

娘: たまねぎスープ作ってください

私: はい

娘: 何してるの?

私: 勉強してるの。

娘: 明日二度寝したらおこしてよ

私: 朝私も二度寝しちゃうから起こす自信がないよ

娘: えーじゃあできるだけ起こしてね

私: はい

その13

長男 おはよう。

母 おはよう。

次男 学校ないの?

長男 今日は行くかな。

長男 眼鏡のレンズ変えたいんだけど。

何か画面見てたら、チラチラして見にくいんだよね。

母 ふーん、Zoff(眼鏡屋)に行ってきたら。

長男 お母さんも一緒に来たほうが良くない?

また、色々追加でつけたらって言われちゃうし。↷

母 お母さん、9時に歯医者だから。

長男 うん。

母 行くなら、時間決めてくれる？

長男 夕方行くよ。

長男 今から駅来れる？眼鏡

母 30分後なら行けるけど。

長男 本屋で待ってる。

長男 この本買うわ。

母 うん。

長男 あと筋トレの本ないかな。

母 このあたりじゃない。

長男 うーん、アプリで色々あるからいいかな。うん、やっぱりいいや。

長男 これもやらなきゃな。(古文の参考書を手に取って)

やることいっぱいあるな。

母 うん

その14

息子と前の日の夜に明日は7時に起きると約束をした。

翌日朝の会話

母) 8時だよ。今日は7時に起きるって約束だったけど、なんで起きないの???

昨日は起きる約束で、ゲーム時間を延長したんだよね。約束破らないで。

息子) ああ

(ベッドに横になってなったまま)

しばらくムカムカイライラしていたのですが、息子の立場になり、彼の気持ちを身体でかんじてみると、かなり落ち着きました。

母) さっきは怒ってごめんね。

ホットドッグを作ったから一緒に食べよ。コーヒーも入れるよ。

息子) んん。

(起きてリビングに来る)

母) ゲームの延長と引き換えに早く起きなさいなんて言わなければ良かったね。

もうこういう条件は言わないね。

あなたにお願いなんだけど、出来そうもない提案にはヤダって言って欲しいんだよね。

わかった、って言われるとお母さんは7時に起きるんだなって、すごく期待しちゃうから、それでがっかりしちゃうの。